

# どう考えますか？

## 根子岳に大規模風力発電計画！！

根子岳に計画されている風力発電計画は、国立公園の山岳地に、風車を含め100mを超える鉄塔最大16基を建設する東京の民間会社が行う発電事業です。

根子岳に抱かれるように生活している私たち住民は、風力発電計画について何回も勉強会を積み重ねました。その結果、自然に対する悪影響

のみならず、住民の日常生活をも脅かしかねない問題を含んでいることが明らかになってきました。自然エネルギーの風力を利用して電力を供給するシステムには賛成ですが、設置する場所を誤りますと禍根を残すこととなります。推し進めようとしている根子岳風力発電計画は、慎重に検討しなければなりません。

こんな工事が  
予想されます

### ■事業内容

風力発電業者IPPジャパン(株)が建設・運転し、電力は全て中部電力に販売。自治体は不参加。

土地は財団法人仁礼会の所有地で、グリーンゴルフ場が賃借しています。

総事業費は30億円程。約3割は国の補助金と推定されます。

今後の事業予定

06～07年、環境調査  
07年5月、補助金申請  
08年、建設工事。

### ■取付道路

土木工事については業者に質問しても説明がないので、類似案件の資料から推定しました。

工事や運転保守のため、最上部のタワーまで道路を新設。回転翼は分割できないので、長さ約37mのまま運ぶこととなります。道幅5～6m、延長3km程の工事用道路を山岳傾斜面に造成するでしょう。

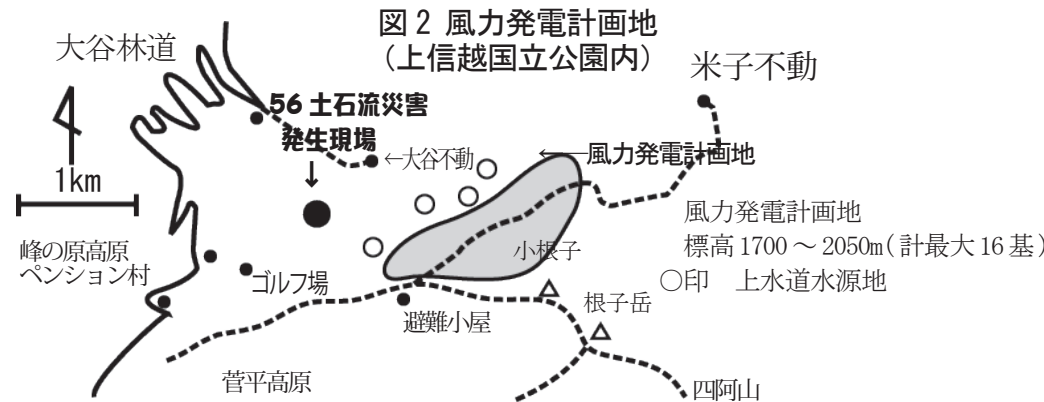
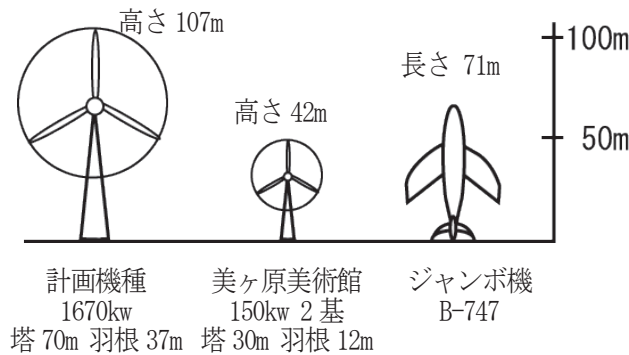
### ■基礎工事

1基あたりの搬出土砂は10tダンプで数百台分と予想されます。

別に同量くらいの土砂を掘削・現地仮置きし、後で埋め戻す。大型建機用平坦地も造成する。これが16基分となります。

大規模風力発電機を山岳傾斜地に建てるのはなかなか大

図1 計画機種と大きさ比較  
スペイン製 1670kw  
計16基 2.7万kw  
重量 1基190トン  
回転数 10～19回/分  
羽根先端速度 時速140～260km



変な土木工事です。

### ■送電線、航空灯

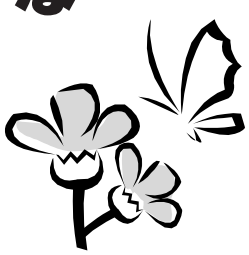
電柱を立て架空線で大谷林道沿いに須坂の変電所に接続。部分的に地中埋設もします。

航空法により、鉄塔の上部に付く赤色明滅灯などが夜空に輝くことになるかもしれません。

## 根子岳風力発電を考える連絡協議会

事務局：〒386-2204 上田市菅平高原 1278-2273  
Tel/Fax 0268-74-1833  
E-メール rochdale@ma.0038.net  
郵便振替口座:00580-4-45354  
加入者名 風力発電連絡協議会

# このように問題が明らかになりました



## 水質汚濁や災害の

### おそれがあります

計画予定地は峰の原上水道の水源にごく近くにあり、また、須坂市内の水源地帯でもあり、大規模な土木工事は水脈を壊し水質を汚染する恐れのあることがわかりました。日常生活で恩恵を受けている「おいしい水」の水源を壊すことになりかねません。

また、昭和56年土石流災害（犠牲者10人、国指定激甚災

害の発生現場に近く、不安定な地質地域でもあります。大谷不動一帯は土砂流失防備保安林、宇原川上流域は崩壊土砂流失危険箇所、土石流危険渓流に指定されています。

こうした地域での大規模な地形・集水条件の変更は許されるのでしょうか。

## 自然景観が損なわれます

国立公園は次代に引き継ぐ貴重な自然景観です。根子岳に100mを超える風力発電施設最大16基が並べば自然景観は大きく損なわれます。

根子岳、四阿山は日本百名山、花の百名山として全国から登山者が来訪し、北アルプス、北信五岳を含めた360

度の眺望を楽しんでいます。人工障害物に邪魔されない自然景観こそ残すべき財産です。峰の原高原、須坂市だけの問題ではありません。菅平高原、上田市を含めた根子岳

四阿山を愛でるすべての人たちに問いかける事柄ではないでしょうか。

## 根子岳を削る 大土木工事

風車は巨大です。大きな風車を支えるために、基礎工事では山肌に応じた大きな穴をほります。

一基あたり約4,000立米（大型ダンブ数百分分）の土砂を掘り出します。この土砂の量を想像してみてください。そして、その穴にコンクリートを流し込み基礎を造ります。

場所の用地造成も必要です。

風車の大きな部品をトレーラーで運べる工事用道路も必要です。自然豊かな山の上で行われる巨大な土木工事は、木を切り、山を削り、水を汚し、私達の想像以上に自然環境を破壊します。風車の寿命は約20年といわれていますが、一度壊した自然はもとに戻りません。

さらに、風車を組み立てる

## 根子岳には貴重な

### 動植物が生活しています

今年もたびたび目撃されている国天然記念物のイヌワシですが、根子岳はイヌワシ飛翔の地で、採食地として大切な場所になっています。又、日本野鳥の会ではハチクマなどの渡りの観察を根子岳で行っています。これらの鳥類の巨大な風車への衝突事故も懸念されます。

今年もたびたび目撃されているミヤマモンキチョウの生息地で、地元では幼虫の食草であるクロマメノキの実を採ることを禁止して、この保護に努めています。先日の風況調査塔建設でクロマメノキが無惨にも刈り取られてしまいました。これらの貴重な生き物は私たちの財産です。後の時代の人たちの為にも、守らなければいけません。

## 騒音が心配です

風力発電施設から生ずる低周波を含めた騒音は、これまでの静かな環境が壊される心配があります。これは地域人や

登山者、そして野生動物にとっては非常に大きな問題です。

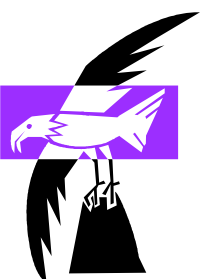
## 県の方針は

県は風力発電施設の建設を抑制する場所を4つの点から決めていきます。この計画はまさに全ての項目に該当します。

- 1 水源のかん養や山地災害の防止等のために森林機能の保全が特に必要な地域
- 2 大中型風力発電施設の建設により景観に少

なからず影響を及ぼす稜線等の地域

- 3 鳥の風車への衝突事故（バードストライク）をはじめ自然環境、生態系に少なからず影響をおよぼすおそれのある地域
- 4 希少野生動植物の生息、生育に影響を及ぼすおそれのある地域



協議会の会費を募集

しています。

またカンパのご協

力もお願いいたします

# 根子岳・風力発電、建設反対の署名にご協力ください

須坂市長 殿

上信越高原国立公園で「花の百名山・根子岳」の貴重な自然や美しい景観を守り、後世に引き継ぐため、私たちは根子岳の風力発電施設の建設に反対します。

また、建設予定地は水源や過去の災害発生現場に隣接しており、市民の生活を脅かす恐れもあります。計画業者の補助金申請には同意しないで下さい。

氏 名	住 所 (都道府県からお書きください)

- ・上記の個人情報は、本目的以外には使用しません。
- ・居住地や年齢は問いません。ご家族みなさんの署名をお願いします。  
同居の方の住所は「同上」、「〃」としてかまいません。
- ・署名用紙は2007年 5月 10日までに、下記の事務局までお届けください。  
Faxで事務局に送ることもできます。

## ■署名呼びかけ団体

根子岳風力発電を考える会  
長野県勤労者山岳連盟  
長野イヌワシ研究会

「菅平の自然」研究会  
長野県山岳環境保全研究会  
GREEN・LAB (順不同)

長野県自然保護連盟  
日本野鳥の会長野支部

## ■取り扱い団体

「根子岳風力発電を考える連絡協議会」

事務局 (木村輝佳 「菅平の自然」研究会)

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1278-2273

Tel/Fax:0268-74-1833 E-mail:[rochdale@ma.0038.net](mailto:rochdale@ma.0038.net)

# 「根子岳風力発電を考える連絡協議会」

RK-01 ver.2 07.3.11

## －設立声明と参加呼びかけ－

皆さん、ご存知ですか？ 根子岳に高さ 100m の風力発電塔を10－16基建設する計画があり、重大な影響が懸念されています。

● 計画予定地は、(1)上水道水源地のすぐ上流の場所で、(2) 10名の犠牲者を出した昭和56年土石流の発生地に近い場所で、(3)国立公園で花の百名山の傑出した自然の風景地で、(4)そして天然記念物のイヌワシやミヤマモンキチョウなども生息し、生物多様性をまもるべき山岳地です。

伊那では大規模な風力発電を山岳地に建設するとさまざまな問題があることがわかり、伊那市長は建設反対を表明しました。

●もちろん、風力発電はクリーンな自然エネルギーのひとつとして期待されます。しかし、立地場所が問題です。山岳地での大規模な工事はもはや「エコ」とはいえません。環境破壊などのマイナス面が大きすぎます。一民間企業の営利事業のために、水源や災害、生態系や自然景観など住民・国民の公共的財産を犠牲にしてまで建設してもいいとは思えません。

●業者は今年5月にも補助金申請する予定です。過去2年間、地元では計画の問題点を指摘する意見が続出しましたが、無視されるばかりでした。このままでは、問題点をタナ上げしたまま着工されかねません。風力発電の見方はいろいろあり、判断に迷います。しかし、問題点を放置したまま強行されるのを静観してはいられません。

●一方、温暖化防止やエネルギー対策は急務です。家庭も企業も社会も省エネルギーを推進し、クリーンでかつエコな自然エネルギーの活用を考えていかなければなりません。風力発電は地域振興のためとも言われますが、一時的なブームに踊らされることなく、高原の豊かな自然を生かした着実な対策にこそ活路を求めたいと思います。

今後の予定

5月19日 現地見学集会

6月 9日 市民集会「須坂土石流から25年」など

上信越高原国立公園で、  
花の百名山の、根子岳を守ろう！

●根子岳の風力発電計画のことはまだあまり知られていません。知らないうちに出来ていた、こんなはずではなかった、ということにならないか心配です。環境に影響する事業は、広く情報公開し、地元や広範な市民の同意のもとに進めるべきです。

●「根子岳風力発電を考える連絡協議会」は、シンポジウム・現地見学会などを行い、この計画の問題点、さらには温暖化防止や地域振興のあり方について、住民・市民とともに考え、必要な陳情や署名活動などを行います。生活環境、自然環境、山岳などに関わる団体・グループ・個人の皆様のご参加・ご支援をお願いします。

●呼びかけ団体・呼びかけ人（順不同）

(長野県自然保護連盟)望月良男  
(長野県勤労者山岳連盟)金井光正  
(長野県山岳環境保全研究会)大村道雄、森田稲吉郎  
(日本野鳥の会長野支部)小柳守男  
(長野イヌワシ研究会)片山磯雄  
(根子岳風力発電を考える会)富田浩二  
(「菅平の自然」研究会)倉橋純子、木村輝佳  
(GREEN. LAB)中山二郎

事務局: 〒386-2204 上田市菅平高原1278-2273

Tel/Fax: 0268-74-1833

eMail: rochdale@ma.0038.net

郵便振替口座: 00580-4-45354

加入者名: 風力発電連絡協議会

趣旨に賛同し入会される方は、下記欄に記し、呼びかけ人または事務局にお渡し下さい。または、下記欄の事項を郵便振替用紙に記入してお送り下さい。年会費は1口1000円で、個人は1口以上、団体は3口以上をお願いします。

入会はしませんが、カンパならできる方も歓迎です。

.....  
入会申込 (個人、団体), カンパで応援  
氏名/団体名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

Tel/Fax \_\_\_\_\_

eMail \_\_\_\_\_

金額 \_\_\_\_\_